



わたあめは子どもに大人気。

季節外れの暖かさに恵まれ、来場者約250人が青空の下、出店者や他の来場者と話す姿や笑顔が印象的な一日でした。親子で参加した方は「こういったイベントは近くであまりなかったもので、楽しかった。またやってほしい」と第2回目を望んでいます。



令和3年11月1日現在
総世帯数 8,076世帯
総人口 17,436人
男 8,762人
女 8,674人

**芳川地区  
地域づくりセンター**  
☎58-2034

**芳川出張所**  
☎58-2034

**芳川公民館**  
☎58-2034

**芳川福祉ひろば**  
☎57-0168

※芳川地区地域づくりセンター、芳川出張所、芳川公民館へのご連絡は同じ番号となります。

# 芳川まるごと青空市!!

11月7日(日)平田公園(平田公民館隣)で開催されました。

芳川地域づくり協力隊・芳川いきいきプロジェクト主催の初事業です。りんきプロジェクト主催の初事業です。りんきプロジェクト主催の初事業です。



焼き芋の振る舞いでは長蛇の列が。

# 歩こう繋ごう筑中生



10月27日(水)校外学習として、村井宿周辺を歩きました。その名もレギオンちくまの(レギオンはドイツ語で地域)。筑中生が柏澤公民館長とともに歩きながら、宿場や覚志の厩(かかし)のうまや)などの説明を聞きました。

限られた時間の中での紹介のため、学校で一人ひとりに配備されたタブレット端末を使って、村井宿にいなながら、四ヶ堰田筒分水と都波岐神社をリモートで繋ぎ、ライブ映像で学び合いました。

「昔の説明を受けて、見える景色が変わった気がした」と参加の筑中生。地域の歴史に新たな関心を持つ姿がありました。

## スポーツ大会結果報告

**第64回松本市市民体育大会** 開催日:10/10  
軟式野球.....ブロック準優勝  
ゲートボール男子/女子.....惜敗  
マレットゴルフ男子/女子.....惜敗

**第38回松本市長杯争奪球技大会** 開催日:10/31  
軟式野球.....惜敗  
ゲートボール.....4位  
マレットゴルフ.....惜敗  
コロナ禍の中、選手のみなさまお疲れさまでした!



### 第3回芳川公民館長杯野溝緑地オープン・マレットゴルフ大会

秋晴れの空の下、35名のプレイヤーが18ホール2ラウンドを回りました!

優勝.....腰原 光俊さん:スコア111  
準優勝.....加藤 みね子さん:スコア113  
3位.....宮嶋 敏夫さん:スコア116

10月16、17日(土、日)に村井町で文化祭が開催されました。

コロナ禍を踏まえ、ステージ発表や飲食を伴うイベントについては控えつつも、村井駅にまつわる講演会をはじめ、生け花や書道などの作品展示、村井駅写真展を実施しました。

目を引く作品が多く展示され、写真展には様々な方が保管していた駅にまつわる懐かしい写真が所狭しと

# 村井町文化祭

飾られました。写真の前で立ち止まり、昔の姿を懐かしむ声も。

講演会は「村井駅と篠ノ井線の歴史」と題し、窪田雅之さん(重文

馬場家住宅館長)の歴史講話に訪れた皆さんが、熱心に耳を傾けていました。



# 芳川地区活動発表会



11月1日(月)～6日(土)(3日は除く)で活動発表会を開催しました。例年、芳川地区文化祭として行っていました。コロナ禍で、密を避けることを優先し、形を変えて行いました。

日頃、公民館で活動している団体の、作品展示や発表の様子などを録画したものの放映、6日のみ農村女性委員会の野菜やおこわの販売、芳川小学校5年生がスクールファームで育てたお米「芳川スミル」の販売を行いました。

活動できる団体が限られた中、15団体の作品展示や発表があり、珠玉の作品で会場を華やかに彩りました。来場者は減少したものの、「例年土日だけなので、来ることができないが、今年は平日も開催していたので、見に来ることができた」と話してくださる方もおり、コロナ禍での分散開催が良かった点もありました。

来年は通常開催できることを願い、幕を閉じました。

なお、ひろばまつりも工夫を凝らし、5、6日に同時開催されました。



## たちばなし

私は、今年83才になります。老人ですが、繰り返し味わってみたい「禅語」が多々あります。

禅語と言いますのは、禅宗の僧侶たちの逸話や経典等からとられた言葉の様です。私達の生活に根付いている言葉も多くありますが、日常生活で役立つ言葉であります。

### 『日々是好日』

(今を受け入れ、大切に生きる) というのがあります。毎日毎日が良い日だった、否ダメな日だったという日もあります。しかし、自分にとって辛い日もあったり、何かを失ったり、大きな失敗をしてしまったりして、落ち込んでしまう事も多々あります。でも、そこで反省して、気持ちを変えることによつて、本当に大事な物に気付けるのかも知れません。

今、自分に起こる出来事があるのままで受け止めて、二度と失敗しない様に心掛ける、その一日を大切に生きようと努力する、そうする事で、一日一日がとても貴重で輝くものになる様に思います。

即ち

『日々是好日』と言う事になるようです。